



2015-2016

KAWANOE WEEKLY

H. 28. 2. 23

No. 30



バラ 油彩 谷 晶子



2015-2016年度国際ロータリー会長
ラビンドラン

世界へのプレゼントになろう

- 会 長 大 西 宣 弘
- 幹 事 尾 藤 淳 一
- 会報委員長 三 木 秀 二
- 例 会 日 毎週火曜日
12:10~13:10
- 例 会 場 四国中央商工会議所
電 話 58-3530
F A X 58-6294
- 事 務 局 四国中央商工会議所
電 話 58-3530

『今、生きていることに感謝』

川之江北中学校2年 薦 田 花 音

「生きる」とは、どういうことか考えたことはありますか。14歳になった今、私は当たり前毎日生きている自分に問いかけてみました。

「生きる」ということは、まず命があるということです。

「この世に無事に産まれてくるのは奇跡に近い」これが、私が3歳の時に亡くなった曾祖母の言葉です。曾祖母は、この四国中央市で80歳まで現役の助産師をして、何千人もの赤ちゃんを取り上げたそうです。私は曾祖母のことは覚えてないけど、母や祖母は、曾祖母から「せっかく授かった命でも、産まれてこられない命もあり、無事に産まれてきてくれた奇跡に感謝して、たった一つの命を大切にしなければいけない」と教えられてきたそうです。保健の授業でも習ったけど、この世に一人の人間として生まれてくる確率は、250兆分の1です。これは、宝くじの一等が100万回続けて当たるくらい、すごい確率だそうです。本当に、今ここに命があるからこそ、私は生きていられるし、それこそが奇跡なのだと思います。

私は、たった14年間しか生きていないけど、この14年間の間に、その命について考えさせられ

みどりと自然を大切に

ることが、何度かありました。

自分が小さかった頃は、虐待や自殺という言葉の意味がよく分かりませんでした。でも、中学生の今は、テレビから流れる「子どもへの虐待」「いじめによる自殺」のニュースに耳をふさぎたくなります。小学校の修学旅行で行った広島原爆資料館では、戦争や原爆投下で亡くなられた方の無念の思いを目の当たりにしました。5年前に起こった東日本大震災の時私は小学3年生でしたが、当時の報道をはっきりと覚えています。目をそむけたいような悲しい現実で、胸が痛くなりますが、どれもしっかりと受け止め、考えなければならぬ大切な命のことです。

大切な命があるから、生きていられます。生きていられるから、おいしいご飯をお腹いっぱい食べられます。暖かい布団で眠ることもできます。そして、学校に通うこともでき、友達とも笑って過ごせます。本当に、今、当たり前前に生きていることに感謝しないといけないと思います。

そして、その大切な命があるのは、父と母のおかげです。中学生になり、小学生の時と違い勉強や部活が忙しくなり、毎日の些細なことに「ありがとう」の言葉はでも、感謝の気持ちは両親に上手く伝えられていないような気がします。

私は、赤ちゃんの頃、食が細く、ミルクをあまり飲まず、離乳食もほとんど食べず、幼稚園に入るまで「食べること」にとっても苦労したそうです。そんな私に母は、「これなら飲むかな」と全種類のミルクを買ってきて試してみたり、離乳食や幼児食もいろんな材料を使って手の込んだものを食べさせてくれていたようです。その栄養一杯のおかげで、今は好き嫌いのない健康な私でいられます。母は私に「しっかり食べないと何も始まらないよ」と言います。私が落ち込んでると必ず、私の大好きな料理ばかりテーブル一杯に並びます。そういえば、父の大好物ばかり並ぶ時もあります。朝は、朝練習があるので、私は6時に起きるけど、その時間には、すでに朝ご飯ができています。夕方、部活が終わり学校から帰宅しても「おかえり、疲れたね、ご飯できてるよ」と言ってすぐに食べられるようにしてくれています。部活の遠征試合で朝の集合時間が早い時でも、4時前に起きて、私の大好きな栄養満点のお弁当を「はい、しっかり食べて試合頑張ってるね」と言って持たせてくれます。そして、父も仕事があつても必ず父と母二人で応援に来てくれます。試合をしていても二人の「頑張れー」という声が聞こえてきます。試合に勝ったら嬉し涙、負けたら悔し涙を、私と一緒に流している姿も見かけたこともあります。すこし恥ずかしいと思いつつも、なんだかとても嬉しいです。励ましてくれる言葉や姿で、心が温まります。元気が湧いてきます。家族って本当にすごい存在です。

でも、そんなに私のことを大事にしてくれる家族にも素直になれないことがあります。私のことを心配してくれている、支えてくれていると頭で分かっているけど、感謝の気持ちを伝えるどころか、口答えをしてしまったり、偉そうに言うてしまうこともあり、後で自分の言葉や態度に後悔します。でも、素直に謝れなかった時でも、時間が経つとみんな普通に笑い合っています。

今こうやって元気に生きていられる命があるのも、家族で笑い合えるのも、それは当たり前のことではなく、かけがえのないことだということを、強く思います。毎日、楽しく学校に通えること、一生懸命部活に打ち込めること、たくさんの友達がいてくれること、そして家族と美味しいご飯が食べられることは、家族・先生方・友達・私の周りのみんなのお陰だと思います。奇跡に近い命を

もらって、今、生きていられることに感謝です。

両親はいつも私に「生まれてきてくれてありがとう」と言ってくれます。今度は私の方から「私を産んでくれてありがとう」と、言おうと思います。また、毎日当たり前のようにしてもらっていることにも、言葉にしてお礼を伝えようと思います。

両親に感謝の気持ちを伝えるためにも、近い将来、自分の夢を叶えた私の姿を見てほしいと思っています。生きているからこそその夢、絶対に叶えたい夢です。いつか「学校の先生になる」という夢を実現したら、今生きているという奇跡の意味を、生徒にも伝えたいです。その日まで、私は一日一日を生きている命の尊さを考えながら、今まで以上に勉強や部活に一生懸命頑張って、毎日を大切に、生きていこうと思います。

第2642回 例会記録 H. 28. 2. 16

出席報告

1. 出席会員 (51名中) 38名
2. 来訪ロータリアン
松山北ロータリークラブ 佐々木 善教 様
3. 当日出席率 74. 51%
4. 前々回補足修正率 94. 12%
(メイクアップ会員)
2/9 宇田 正 会員 (大阪東南RC)

結婚記念祝 (2月)

- 坂 宗尚 会員 (30周年)
瀧 昌浩 会員 (24周年)

会長の時間

- ・ 2/13(土)開催 IM報告
坂 宗尚 会員
久保 安正 会員

委員長の時間

- ・ 第38回RYLAセミナー開催のご案内
青少年奉仕委員長 坂 宗尚 会員
- ・ 出席報告 出席委員長 石川 隆文 会員

会務報告

1. ハイライトよねやま 191
2. 愛媛県民環境部県民生活局
えひめ男女共同参画通信 (第38号) 送付について
3. 2016年2月・3月 近隣クラブ例会のお知らせ (出席委員会)

ニコニコニュース

- * 松山北ロータリークラブ・佐々木善教様よりニコニコいただきました。
大西宣…2/13 IMに参加された会員の皆様ご苦労様でした。
本日、松山北ロータリークラブパストガバナー佐々木善教様、遠いところ、お越しいただきました。有難うございます。
- 尾 藤…荒天候の中、大勢の方がIMにご参加いただきました。川之江クラブは、地元の今治を省いて一番の

人数でした。

また、坂宗尚委員長、発表お疲れ様でした。

宇田…長期に亘る欠席をお許し下さい!!
鈴木謙…本日卓話いたします。よろしくお願い致します。

三谷…昨夜はみぞれまじりの強風で我が家がガタガタしゃべっております。本日朝7:30 豊浜ねむの木気温4℃・地中モグラ寝床20℃でした。

横内…先週土曜のIMにて、発表された坂会員、お疲れ様でした。カンジ講評で印象に残った言葉に、「青少年奉仕」とは「青少年に奉仕する」のではなく、「奉仕の心を持った青少年を育てる」という言葉があります。今さらながら、なるほど…と思う1日でした。いつも嫁さんには奉仕しているのですが…

佐々木…IMで坂宗尚委員長の発表で、2回も私の大きな顔がドーンと出されました。有名になります!ありがとうございます。

卓話 (会員増強委員会 担当)

「Rotary Moment」

鈴木 謙 会員

近隣RCの例会日

- 2月25日(木)新居浜RC
(リーガ新居浜)
- 2月25日(木)観音寺RC
(観音寺商工会議所)
- 2月26日(金)伊予三島RC
(三島商工会館4F)
- 3月1日(火)観音寺東RC
(観音寺グランドホテル)
- 3月1日(火)新居浜南RC
(移動夜間例会:ユアーズ)

リーガ新居浜にてメーカーシップ受付しております。

例会プログラム

- 3月1日(火)
(プログラム委員会 担当)
出席表彰・誕生祝